

記載例

(別紙1)

番 号
平成 年 月 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
理事長 あて

法人等の名称
代表者氏名

試験訓練のための共同事業提案書

下記のとおり共同事業を提案いたします。

1. ご提案者の情報

申請者名	カンサイケンヒョウカブシカイシャ ダイヒョウトリシマリヤク ナイトウケン 関西試験評価株式会社 代表取締役 内藤 太郎 印
住所	〒000-0000 大阪府大阪市住之江区南港北
実施責任者の所属、役職、氏名	関西試験評価株式会社 蓄電池評価部門長 内藤 次郎
電話番号	06-000-0000
E-mail アドレス	abcd1234@***.co.jp

2. 試験の概要、仕様

<p><u>ご提案いただく試験の内容(大まかな手順、試験条件、必要な治具等)、被試験体の仕様についての概要をご記載ください。</u> <u>必要に応じ、別紙等を添付してください。</u></p> <p>試験項目：蓄電池盤の地震波振動試験 試験条件：これまでの大地震や、発生が予想される大震災を模擬した振動試験 手順：</p>
--

- 充電及び放電状態で、徐々に加振し、安全装置作動時の震度が設定どおりかどうか確認する。
- 上限に達した後、■■秒間加振し、試験終了後のシステムの劣化、筐体の破損等を確認する。

必要な治具等

振動台に被試験体を固定する治具（NLAB の試験装置の仕様を確認した後、検討）、クレーン、●●●測定器、△△装置、充放電装置

被試験体の仕様

大きさ：W900xD850xH1850 (mm)

重量：500kg

蓄電池の構成：

蓄電池盤、ラックの構造：

安全装置：

※詳細は別添のとおり

3. NLAB の利用が見込まれる根拠

国内外の動向や、ユーザーからの要求の実例をご記載ください。

また、御社で試験依頼の予定がありましたら、ご記載ください。（検討段階のもので、未確定でも結構です。）

海外認証機関で規格化が進められている。

また、東南海地震に備え、国内ユーザーから試験の相談があり、将来要求が予想されるため、有用な試験データが得られることが確認できれば、当社においても製品の能力確認を行いたい。

4. 提供可能な技術情報等

今回のご提案される試験に関して、提供可能な技術情報（御社で開発された試験法、手順等のドキュメント、安全確保対策の構築手順、過去の試験経験等）をご記載ください。

前型式製品について、充電状態でない状態において、●●試験所に外注した際の試験手順及び試験結果。

5. 試験希望実施時期

今回ご提案される試験の希望実施時期をご記載ください。

平成28年6月頃

6. 被試験体提供等の可否

今回ご提案される試験に必要な被試験体の提供、必要な費用負担、技術者の派遣等に合意される場合は、チェックをお願いします。

- 提案する試験実施に必要な試験サンプルの提供に同意します。
- 提案する試験実施に必要な試験機器、測定装置、器具等のうち、NITEが提供できないものの提供に同意します。
- 提案する試験実施に必要な技術者の派遣に同意します。
- 提案する試験に関する技術情報等の提供に同意します。